

令和 8 年度

学生募集要項

総合型選抜

令和 7 年12月実施

・ 学習成果重視



KSU
KYUSHU
SANGYO
UNIVERSITY

九州産業大学

インターネット出願の手順

1 マイページへ登録

- ① 九州産業大学入試情報サイトから「インターネット出願」のバナーをクリック
- ② サイト右上の「マイページ」から個人情報を登録

※出願サイトから送信される確認メールは、ドメイン「@52school.com」のアドレスから送信されます。また受信フォルダに見当たらない場合は、迷惑メールフォルダを確認してください。

2 出願登録

- ① 「インターネット出願サイト」から「マイページ」にログイン
- ② 志望学部・学科等を登録

※入金完了後、学部学科/専攻、入試種別、試験日、試験会場の変更はできませんので注意してください。

3 入学検定料のお支払い

コンビニエンスストア、金融機関ATM(ペイジー)・ネットバンキング・クレジットカードで入学検定料のお支払いが可能です。

※入学検定料の他に決済サービス利用料がかかります。

4 志願票・宛名ラベルを印刷

志願票・宛名ラベルを印刷。

宛名ラベルは市販の角形2号(A4)封筒に貼付。

また志願票に顔写真を貼付。

5 出願書類の郵送

必要な書類等を書留速達で郵送してください。

※書類の到着について等の問合せは、受付けておりません。

送付先：〒813-8503

福岡市東区松香台2丁目3番1号

九州産業大学 入試課 行

[総合型選抜(学習成果重視)出願書類在中]

6 受験票印刷

インターネット出願サイトの「出願確認画面」より、受験票をダウンロードしてください。

受験票は、試験日の3日前(13:00)からダウンロード可能です。

選択科目、試験場等を確認してください。

7 受験

当日持参するものを確認してください。

インターネット出願手続の方法

「入試ガイド(P11~18)」を参照してください。

<https://www.kyusan-u.ac.jp/nyushi/ebook/>



Contents

■ 九州産業大学のアドミッションポリシー(入学者の受け入れ方針)	1
■ 募集学部・学科および募集人員	5
■ 入試日程	5
■ 出願資格[専願制]	5
■ 選考方法	6
■ 試験時間割(試験場の開場 8時30分)	6
■ 出願手続	7
■ 外部試験の活用について	8
■ 障がい等による受験上・修学上の配慮について	10
■ 注意事項	10
■ 入学金・修学費および委託徴収金等	13
■ 中村治四郎奨学金制度	14

(出願関係書類)

○大学入学希望理由書・出願承認書

○学習・活動実績書

入試志願に係る個人情報の取扱いについて

出願時の個人情報は、各種入学者選抜および合格発表に利用します。

また、入試結果は志願者の属性等、各種統計資料作成のため、個人を特定できないように加工したうえで、出身学校等へ提供させていただくことがあります。

以上の利用目的のため、九州産業大学が定める個人情報取扱いの基準を満たす企業(委託業者)に作業を委託しています。委託先に対しても、契約により適切な管理を義務付け、責任を持って管理しています。

■九州産業大学の個人情報管理に関する内容(個人情報の開示、訂正、削除等)については、以下へご連絡ください。

九州産業大学入試課 TEL: (092) 673 - 5550 9:00 ~ 17:00 (土日、祝日、年末年始等を除く)
E-mail nyushi@ip.kyusan-u.ac.jp
URL <https://www.kyusan-u.ac.jp/nyushi/>

九州産業大学のアドミッション・ポリシー(入学者の受け入れ方針)

九州産業大学は、建学の理想「**産学一如**」に基づき、広く産業界の期待に応えられる「実践力」「熱意」「豊かな人間性」をもった人材を育成する教育を行っています。本学の受け入れ方針は次のとおりです。

アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れ方針）

本学は、次の能力・意欲をもった人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. 建学の理想と理念を理解し、学習意欲が高い人。
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人。
3. 特定分野において卓越した能力をもっている人。

【国際文化学部】

九州産業大学のアドミッション・ポリシーに従い、一定の学力を有する人材の中から、次の能力と意欲を有する者を選抜し、本学部の学生として受け入れる。

1. 建学の理想と理念を十分に理解したうえで、諸外国と日本の文化理解に興味・関心を抱き、学習意欲の高い人物
2. 学問的関心を常に持ち、それを解決・発信する能力を身につけたい人物

《国際文化学科》※グローバル・フードビジネス・プログラムのアドミッション・ポリシーは、P4をご確認ください。

国際文化学科では、学部の要件に加え、次の能力と意欲を持つ人を受け入れる。

1. 英語の高度な運用力を身に付け、さらにその他の外国語を習得する意欲のある人
2. 諸外国の文化や国際事情を幅広く学びたい人
3. 外国語能力や外国文化の知識を活かし、コミュニケーション力を持って広く国際社会で活躍したい人

《日本文化学科》

日本文化学科では、学部の要件に加え、次の能力と意欲を持つ人を受け入れる。

1. 日本文化(文学・言葉・民俗・歴史)に関心がある人
2. 日本文化について、グローバルな視野から学ぶことに意欲のある人
3. 日本文化についての専門的な理解を通して、社会に貢献したいと考える人

【人間科学部】

人間科学部では、次の能力・意欲をもった人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者の選抜を行う。

1. 建学の理想と理念を理解し、心理、スポーツや健康、幼児教育や保育に関心があり、学習意欲が高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人

《臨床心理学科》

臨床心理学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

1. 心理学や精神保健福祉学に関心があり、学習意欲が高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
3. 人の心に寄り添い、適切に援助する態度・技術を学び、社会に貢献したいと考える人

《子ども教育学科》

子ども教育学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

1. 子どもの心身の健やかな成長を、支援するための知識や技能の獲得に、意欲的な人
2. 教育や保育の現場に不可欠なコミュニケーション力を、身につけている人
3. 保育に関する文化及び技能の獲得に、意欲的な人

《スポーツ健康科学科》

スポーツ健康科学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

1. 人間のからだところの健康に興味・関心があり、自らの健康や運動能力を高めると共に、多くの人を支えることに関心をもつ人
2. 子どもから高齢者までの人々の幅広いスポーツ活動や地域社会のヘルスプロモーションに関心があり、社会や産業に貢献したいと考えている人
3. スポーツのもつ文化的価値と意義を理解し、特定の領域、特に競技スポーツ分野において、優れた技能を獲得したいと考えている人

【経済学部】

経済学部では、次の意欲と能力を持った人材を積極的に受け入れる。

1. 入学前に経済学を学ぶ上で必要な基礎学力を持ち、大学での学修に、主体的に取り組もうとしている人
2. 社会経済に関して幅広い関心を持ち、経済問題について説明できる人

【商学部】※グローバル・フードビジネス・プログラムのアドミッション・ポリシーは、P4をご確認ください。

商学部は、ディプロマ・ポリシーを実現するために、次のような資質・能力を持つ人物を受け入れる。

1. 現代社会に対して問題意識を持ち、課題を解決するための考えを表現できる
2. 学業・課外活動等において、高等学校卒業相当として優秀と判断され得る実績を有する
3. 企業活動全般に関心を有し、将来、これへ参画する意思を具体的に有する
4. 他者との活動に意義を見出し、積極的に他者とのコミュニケーションを図ることができる

【地域共創学部】※グローバル・フードビジネス・プログラムのアドミッション・ポリシーは、P4をご確認ください。

九州産業大学のアドミッション・ポリシーを受けて、本学部では、次の能力・意欲をもった人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者の選抜を行う。

1. 建学の理想と理念を理解し、観光や地域の活性化に関心があり、学習意欲が高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えを論理的にまとめることができる人

《観光学科》

大学及び地域共創学部のアドミッション・ポリシーに基づき、観光学科のアドミッション・ポリシーを以下のとおり定めている。

観光学科では、上の要件に加え、次の意欲を持った人を受け入れる。

1. 地域を観光で活性化することやホスピタリティ産業に興味があり、学習意欲が高い人
2. 社会の諸問題を多面的に考察し、自分の考えを論理的に表現できる人
3. 外国語や深い教養を身につけて、グローバルまたはローカルで活躍したい人
4. 海外や地域に出向き、積極的な行動力と実践力を身につけたい人

《地域づくり学科》

大学及び地域共創学部のアドミッション・ポリシーに基づき、地域づくり学科のアドミッション・ポリシーを以下のとおり定めている。

地域づくり学科では、上の要件に加え、次の意欲を持った人を受け入れる。

1. 地域の活性化や振興に興味があり、学習意欲が高い人
2. 社会の諸問題を多面的に考察し、自ら解決し、地域の発展に寄与したい人
3. 自らの意志で地域に深く入り込み、その地域ならではの課題に向き合うことをいとわない人

【理工学部】

理工学部に関連する学術分野で、創造的活動を行う人材と人間性豊かで国際的視野を持った人材を育成するために、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. 情報科学・機械工学・電気工学又は情報メカトロニクスに興味がある人
2. 好奇心を持ち、何事にも積極的に取り組む人
3. 客観的な視点で物事を判断でき、自分の考えをまとめることができる人
4. 情報メカトロニクスに関連する分野の技術者・研究者・教育者を目指している人

《情報科学科》

情報科学科では、学部の要件に加え、次の人材から、数学を含む基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. 情報技術や情報数理に強い興味を持っている人
2. 情報科学に関する専門知識を身に付けようとする意欲が高く、技術の修得にも積極的に取り組もうとする人
3. 情報分野を基盤とした機械工学や電気工学に関心を持ち、多面的な視点から創造活動を行うことを目指す人、修得した知識を生かして地域社会に貢献したいと考えている人

《機械電気創造工学科》

機械電気創造工学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の人材から、数学及び物理を含む基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. 機械工学と電気電子工学に興味を持っている人
2. 学際的な視野と創造的な思考を身に付けようとする意欲が高く、修得した技術・技能を活用して、これからの複雑な技術的課題に挑戦する意欲のある人
3. 学修の成果を機械工学と電気電子工学に関連する業務の現場で適切に活用して、地域社会に貢献したいと考えている人

《スマートコミュニケーション工学科》

スマートコミュニケーション工学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の人材から、数学及び物理を含む基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. 工学系の基礎知識に加え、AIやデータサイエンスなどの先端技術を学び、多文化的な視点を活かしたコミュニケーション能力を身につけたい人
2. 論理的思考力や探究心を持ち、多様なバックグラウンドを尊重し、柔軟で創造的にプロジェクトに取り組みたい人
3. チームで協力しながら社会課題の解決に貢献したい人

【生命科学部】※グローバル・フードビジネス・プログラムのアドミッション・ポリシーは、P4をご確認ください。

生命科学部は、次の能力・意欲を持った人材を積極的に受け入れる。

1. 専門分野を学ぶ上で必要となる理科、数学、国語、英語等の基礎学力を有する人
2. 化学又は生物学領域の専門分野に興味があり、知識や技術を活かして社会に貢献したいと思っている人
3. 広い視野と公平・公正な判断力を養うために、幅広い学問領域についても学習する意欲のある人
4. 学内外の様々な活動に対して、協調性を持ちながら積極的に取り組むことのできる人

【建築都市工学部】

建築都市工学部は、工学における基礎的知識をベースに、国土から住まいまで連続する空間のあり方を追求する広い視野を持ち、多様な社会ニーズに応えることのできる実践的能力を有した人材養成のため、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. 建築都市工学に関する学修意欲が高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
3. 建築都市工学分野において卓越した能力を持っている人

《建築学科》

建築学科では、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. 建築の設計・計画、建築歴史・意匠、建築構造・材料・構法、建築環境・設備、都市計画に関する学修意欲の高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
3. 建築学分野において卓越した能力を持っている人

《住居・インテリア学科》

住居・インテリア学科は、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. ①空間、②住居、③業務系施設のインテリア、④住居系複合施設のインテリアの設計に対して強い関心があり、住もう空間・働く空間・商空間の在り方、リノベーション、住環境評価に関する学修意欲が高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
3. 住居・インテリア学分野において卓越した能力を持っている人

《都市デザイン工学科》

都市デザイン工学科は、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. 持続可能な環境づくりや、災害に強く、安心・安全で美しく住みやすいまちづくりに関する学修意欲の高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
3. 都市デザイン工学分野において卓越した能力を持っている人

【芸術学部】

芸術学部は、次の能力・資質を持った人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. 建学の理想と理念を理解し、アートやデザインの分野に興味があり、創作意欲のある人
2. 好奇心を持ち、何事にも積極的に取り組む人
3. 客観的な視点で物事を判断でき、自己を発信できる人
4. 将来アーティストやデザイナー、写真家等のクリエイターや研究者・教育者を目指している人

《芸術表現学科》

芸術表現学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

1. 美術・メディア芸術分野に興味があり、創作意欲のある人
2. 伝統的な技法から先端的な技術まで、好奇心を持って幅広く探究する人
3. 自由で豊かな発想と論理的思考能力を持っている人
4. 芸術表現の分野に意欲的に挑戦しアーティスト、クリエイター、教育・研究者を目指す人

《写真・映像メディア学科》

写真・映像メディア学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

1. 写真や映像メディアの技術に興味があり、創作意欲のある人
2. 表現の基礎から先端的な技術まで幅広く探求する人
3. 芸術性や実用性について、多面的に考察できる能力を持っている人
4. 写真のスペシャリストや映像メディアの表現者を目指している人

《ビジュアルデザイン学科》

ビジュアルデザイン学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

1. ビジュアルデザインに興味があり、創作意欲のある人
2. 社会におけるビジュアルコミュニケーションの機能や役割を探究する人
3. ビジュアルデザインを多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
4. グラフィックデザイナーやイラストレーター等のクリエイターを目指している人

《生活環境デザイン学科》

生活環境デザイン学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

1. プロダクトや工芸、空間演出それぞれのデザインに興味があり、創作意欲のある人
2. 手加工によるモノづくりや新たなモノづくりの技術・技法や考え方を探求する人
3. 人間の生活環境を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
4. 生活環境デザイン分野のクリエイターを目指している人

《ソーシャルデザイン学科》※グローバル・フードビジネス・プログラムのアドミッション・ポリシーは、以下をご確認ください。

ソーシャルデザイン学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

1. 情報デザインや企画デザインに興味があり、創作意欲のある人
2. 地域産業や地域文化、地域創生の技術・技法を幅広く探求する人
3. 地域社会の課題を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
4. ソーシャルデザイン分野のクリエイターやプロデューサーを目指している人

グローバル・フードビジネス・プログラムについて

【アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れ方針）】

次に掲げる知識、技能や能力、目的意識、意欲を備えた人を受け入れる。

1. 高等学校卒業レベルの基礎的知識を有し、さらにそれ以外の知識も含めて、幅広く社会や文化に関連する内容に関心を持っている人
2. 学部の専門分野に加え、フードビジネス、経済、経営の分野について強い興味や関心を持ち、マネジメント、テクノロジー等の諸分野を広く学びたいという知的好奇心を有する人
3. 学んだ知識・技能を生かしフードビジネス分野で活躍する意欲を持つ人
4. 食に関する専門知識を身に付け、グローバルな視点で持続可能な社会の発展に貢献する意欲を持つ人
5. 学び得た知識、技能を実社会で実践するための思考力・判断力・表現力の向上に強い意欲のある人
6. 自身の想像力と思いやりをもって、多様な価値観を持つ人々と協力、協働することを学びたい人

募集学部・学科および募集人員

(単位：人)

学部	学科	募集人員	学部	学科	募集人員
国際文化学部	国際文化学科	若干名	生命科学部	生命科学科	2
	国際文化学科GFBP	若干名		生命科学科GFBP	若干名
	日本文化学科	若干名	建築都市工学部	建築学科	若干名
人間科学部	臨床心理学科	若干名		住居・インテリア学科	若干名
	子ども教育学科	若干名		都市デザイン工学科	若干名
	スポーツ健康科学科	2	芸術学部	芸術表現学科	若干名
経済学部	経済学科	2		写真・映像メディア学科	若干名
商学部	経営・流通学科	2		ビジュアルデザイン学科	若干名
	経営・流通学科GFBP	若干名		生活環境デザイン学科	若干名
地域共創学部	観光学科	3		ソーシャルデザイン学科	若干名
	観光学科GFBP	若干名		ソーシャルデザイン学科GFBP	若干名
	地域づくり学科	若干名			
	地域づくり学科GFBP	若干名			
理工学部	情報科学科	若干名			
	機械電気創造工学科	3			
	スマートコミュニケーション工学科	若干名			

(注) 芸術学部は専攻で募集します。

(注) GFBPはグローバル・フードビジネス・プログラムの略称です。

入試日程

出願登録受付期間	出願書類締切日	試験日	合格発表日	入学手続期限
令和7年11月30日(日) ～12月6日(土)12:00	令和7年12月6日(土) 必着	令和7年12月13日(土)	令和7年12月22日(月)	令和8年1月14日(水) 15:00まで

(注) 1. 出願書類は出願登録受付期間内の必着です。

2. 出願書類締切日に限り、出願書類一式を九州産業大学入試課窓口へ持込み可能です(17時まで)。

出願資格[専願制]

次のすべてに該当し、各学部が指定する出願資格を満たす者

- 1 本学での勉学を強く希望し、入学を志す者で、合格した場合は、必ず入学する者(専願制)。
- 2 入学後の学習を効果的にするための課題等に意欲的に取り組む意志のある者。
- 3 担任または進路指導部の先生に、総合型選抜の出願について承認を得た者。なお、過年度に卒業した者は出願承認不要。
- 4 令和8年3月に高等学校(中等教育学校含む)を卒業見込みの者、もしくは卒業した者(高等専門学校を3年修了見込みおよび3年修了の者を含む)。
- 5 これまでの学習や活動に励んだ実績があり、それを証明できる者。

選考方法

各学部とも、下記の選考方法により総合的に評価して入学者を決定します。

学部	選考方法
国際文化学部	基礎テスト [英語・国語 (各 50 点)]、書類審査 [大学入学希望理由書 (25 点)、学習・活動実績書 (50 点)]、面接 (50 点)
人間科学部	基礎テスト [英語・国語 / 数学 選択 (各 50 点)]、書類審査 [大学入学希望理由書 (25 点)、学習・活動実績書 (50 点)]、面接 (100 点)
経済学部	基礎テスト [英語・国語 / 数学 選択 (各 25 点)]、書類審査 [大学入学希望理由書 (20 点)、学習・活動実績書 (50 点)]、面接 (50 点)
商学部	基礎テスト [英語・国語 / 数学 選択 (各 50 点)]、書類審査 [大学入学希望理由書 (20 点)、学習・活動実績書 (50 点)]、面接 (50 点)
地域共創学部	基礎テスト [英語・国語 / 数学 選択 (各 50 点)]、書類審査 [大学入学希望理由書 (25 点)、学習・活動実績書 (50 点)]、面接 (50 点)
理工学部	基礎テスト [英語 (25 点)・数学 (50 点)]、書類審査 [大学入学希望理由書 (25 点)、学習・活動実績書 (50 点)]、面接 (50 点)
生命科学部	基礎テスト [国語・数学] (各 25 点)、書類審査 [大学入学希望理由書 (50 点)、学習・活動実績書 (50 点)]、面接 (履修状況により化学基礎または生物基礎に関する口頭試問を含む) (50 点)
建築都市工学部	基礎テスト [英語 (25 点)・数学 (50 点)]、 書類審査 [大学入学希望理由書 (25 点)、学習・活動実績書 (50 点)]、面接 (50 点) ※建築学科の面接は、履修状況を考慮した上での理科に関する口頭試問を含む。 ※住居・インテリア学科の面接には、図形を用いた口頭試問 (数学Ⅱ・数学 A 程度) を含む。
芸術学部	①基礎テスト [英語・国語 / 数学 選択] (各 25 点) ①②③の中から、1 科目を選択 (50 点)、面接 (50 点)、 ②鉛筆デッサン 3h (180 分、50 点) 書類審査 [大学入学希望理由書 (10 点)、学習・活動実績書 (50 点)] ③小論文 (90 分、50 点) ※鉛筆デッサン 3h は、画用紙 (544mm×382mm) を使用。 ※面接時はポートフォリオ等の作品を持参することも可能。ただし、面接評価には含みません。

※基礎テストは 2 科目 60 分 (1 科目 30 分×2) です。
※グローバル・フードビジネス・プログラム (GFBP) 募集入試。

グローバル・フードビジネス・プログラムについて

- グローバル・フードビジネス・プログラムの選考方法は、出願する学部・学科の選考方法と同様。
- アドミッション・ポリシーは P4 を参照ください。

試験時間割(試験場の開場 8時30分)

〈基礎テスト〉		〈鉛筆デッサン3h・小論文 (芸術学部)〉		
区分	時間	区分	時間	
			鉛筆デッサン3h	小論文
入室	9:30	入室	9:30	
出欠確認・問題配付・注意事項の説明	9:35～10:00	出欠確認・問題配付・注意事項の説明	9:35～10:00	
試験時間 (英語または国語)	10:00～10:30	試験時間	10:00～13:00	10:00～11:30
答案回収・問題配付・注意事項の説明	10:30～10:50			
試験時間 (国語または数学)	10:50～11:20			
昼食・休憩	11:20～12:10	昼食・休憩	13:00～13:30	11:30～12:10
出欠確認・注意事項の説明	12:10～12:20	出欠確認・注意事項の説明	13:30～13:40	12:10～12:20
面接	12:20～	面接	13:40～	12:20～

出願手続

- (1)インターネット出願サイトから出願してください。
- (2)入学検定料:32,000円
- (3)出願書類は、市販の角形2号(A4)封筒に宛名ラベル(インターネット出願サイトから印刷できます。手書きでも可。)を貼付け、**必ず書留速達**で郵送してください。宛名ラベルの印刷ができない場合は、必ず封筒に**出願番号、氏名、住所**を記入してください。
- (4)インターネット出願手続については、右図のQRコードまたは下記URL(入試ガイド2026(P11～18))を参照してください。
(URL)<https://www.kyusan-u.ac.jp/nyushi/ebook/>
- (5)出願書類は、次のとおりです。



QRコード

書類名	内容および注意事項
志願票・顔写真	1.志願票は、インターネット出願サイトのマイページメニューの「出願登録一覧」から志願票をダウンロードし、プリンターで印刷してください。 2.志願票の下部の所定欄に顔写真を貼付してください。 3.顔写真は縦4cm×横3cm。上半身正面脱帽で背景のない明瞭なもの（白黒・カラー自由）。出願前3ヵ月以内に撮影したもの。 4.写真裏面に氏名、志望学部、学科を記入してください。
調査書	文部科学省規定の様式により「全体の学習成績の状況」または「学習成績概評」を記入したものを必ず厳封のまま提出してください。
大学入学希望理由書 (承認欄あり)	本学指定の用紙を用意し、作成してください。出願者の自筆のものに限ります。 九州産業大学に入学する目的、志望する学部学科の理解や入学する目的、学ぶ意欲や興味関心、入学後の学習計画、卒業後の進路や目標などを読み手にわかりやすく600字程度で論理的に記述してください。 【賞状、新聞、記事等の客観的資料があれば写し（A4サイズ）を添付しても構いません。】
学習・活動実績書	学習・活動の実績を所定の書式に記載し、根拠資料も合わせて提出してください。 詳細は以下をご確認ください。
外部試験結果を 証明できるもの (みなし得点利用のみ)	本学が指定する各種協会等が発行する成績証明書を提出してください。合格証・スコア等は原本のコピーでも可能です。ただし、スコア等を記載したインターネット画像を印刷したものは認められません。みなし得点の詳細に関してはP.8-9を参照してください。

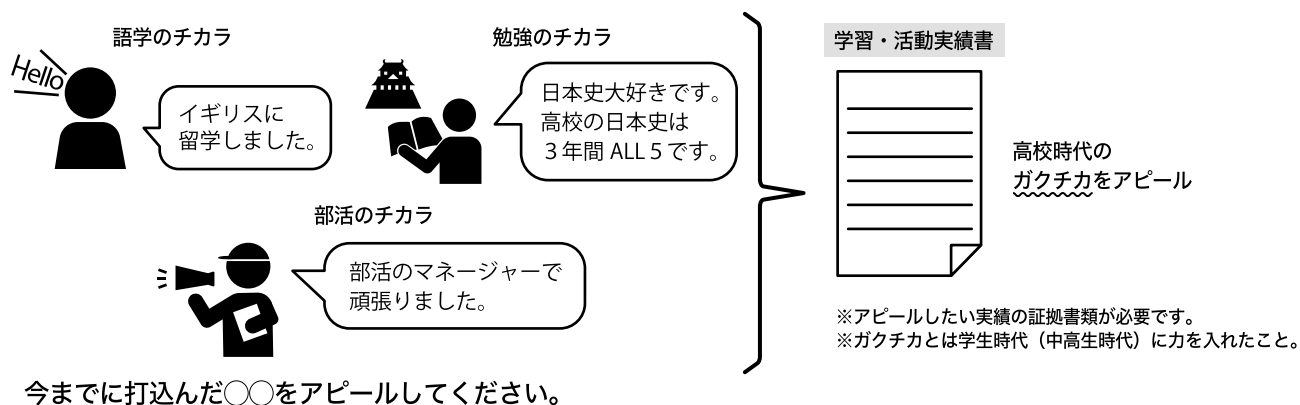
- (注) 1. 本学の受験に際し、特別な配慮を希望される方は、P10「障がい等による受験上・修学上の配慮について」を参照してください。
2. 顔写真は出願書類とは別に、受験当日も持参してください。詳細はP10「注意事項(2)オンライン受験票の印刷」をご確認ください。
3. 提出された書類は一切返却しませんので、必要に応じてコピーしてください。

■学習・活動実績書について

学習・活動実績書には、これまでに励んだ事について何でも記載できますが、根拠資料のない場合は実績として評価されません。根拠資料を準備し、ご自身の学習や活動に励んだ経験をアピールしてください。本人を特定できない資料の場合は、高校の教諭に署名をしてもらいなどし、根拠資料として提出してください。根拠資料は返却しませんので、提出の際は複写で構いません。

実績例	内容例	根拠資料例
生徒会活動	生徒会活動での活動内容、生徒会として、高校のルールを変更したり、新しいイベントを行ったりした成果など。	生徒会名簿、生徒会活動記録
部活動	部活動内で励んだ事柄。部活動の一員として取り入れた画期的なアイデアや計画、部活動の運営方針など。	活動が取上げられている記事、高校が発行する案内、活動記録、計画書
留学経験	留学で得た経験や能力。何を目的として留学し、何を心得て帰国し、現在は何を継続しているかなど。	留学先での在籍を示すものや成績表
学業成績	学業評価は5.0。校内試験や模擬試験の得点も80%以上取得など。	高校の通知表、校内試験の結果表、外部試験の結果表
ボランティア	継続的に参加しているボランティア活動を行った実績など。ボランティアのチームとして運営に参加している場合も可。	活動が取上げられた記事、活動報告書
コンクール	コンクールや公募展で取得した賞など。レベルの高いものであれば、参加のみでも実績として記載できます。	賞状、案内パンフレット、結果発表Webページ、新聞記事

※提出された書類は一切返却しませんので、必要に応じてコピーしてください。



学習・活動実績書の記入に不明な点がある場合

右図QRコードまたは以下のURLから書類の作成例をご確認ください。
(URL) <https://www.kyusan-u.ac.jp/nyushi/internet-ap/>



外部試験の活用について

志願者が保有する外部試験の得点・資格のレベルに応じて、基礎テスト「英語」の得点に換算し可否判定を行います。外部試験活用のみなし得点については下表のとおりです。なお、出願期間内にスコアを提出できる試験に限ります。

試験名		基礎テスト「英語」						
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
		実用英語技能検定（英検）スコア	GTEC（4技能）	TEAP（4技能）	TEAP CBT	IELTS™	ケンブリッジ英語検定	TOEFL iBT
みなし換算値	50点換算	2304	1180	309	600	5.5	160.0	72.0
	45点換算	2150	1050	267	510	4.5	150.0	57.0
	40点換算	1980	930	225	420	4.0	140.0	42.0
	35点換算	1800	880	195	—	—	—	—
	30点換算	1600	850	188	—	—	—	—

- (注) 1.配点が50点満点ではない場合は、配点に合わせて換算します。
 2.本学の基礎テスト「英語」の受験は必須。
 3.実用英語技能検定の「英検S-CBT」も、通常の英検として扱う。
 4.実用英語技能検定（英検）は、**1級・準1級・2級**のいずれかを受験し、上記のスコア（総合）を取得していること。（可否不問）

●必要な証明書類の提出方法

資格・検定	証明書類の名称	証明書類の提出形態		注意事項
		原本	コピー・印刷	
実用英語技能検定 (英検)	合格証明書（和文・英文どちらでも可）	可	可＊	・ 4技能すべてを受験しているスコアであること。 なお、各技能スコアの基準点はありません。 ・ S-CBT、S-Interview形式含む。 ※いずれか1つの証明書類を提出してください。 ※「デジタル証明書」は、受験者マイページより出力したもの。
	CSEスコア証明書	可	可＊	
	合格証書	可☆	可＊	
	個人成績表	不可	可＊	
	デジタル証明書	－	可＊	
GTEC（4技能）	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE	可	可＊	・ オフィシャルスコアに限る。 ・ CBT形式を含む。
TEAP（4技能）	TEAP成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT)	可	可＊	・ 同一試験日のスコア合計点のみ有効。
TEAP CBT	TEAPCBT成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT)	可	可＊	・ 同一試験日のスコア合計点のみ有効。
IELTS	成績証明書	可☆	可＊	・ アカデミックモジュールに限る。
ケンブリッジ英語 検定	認定証	可☆	可＊	いずれか1つの証明書類を提出してください。
	認定ステートメント	可	可＊	
TOEFL iBT	Test Taker Score Report	可	可＊	・ TOEFLiBT® Home Editionは除く。 ・ Test Dateスコアのみ有効。 ・ My Best スコアは利用不可。 ※いずれか1つの証明書類を提出してください。 ※ Test Taker Score Report(PDF版)は、ETSア カウントページより出力したもの。
	Test Taker Score Report (PDF 版)	－	可＊	

☆＝1度しか発行されないもの

＊証明書類のコピー、印刷の提出について

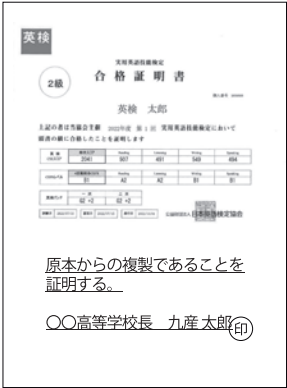
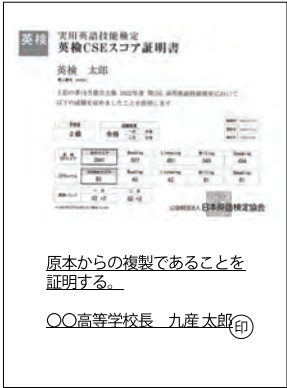
書類提出として、各種検定試験等の合格あるいはスコア等の証明書が必要です。ただし、証明書は、返却しません。「原本」を提出できない場合や1度しか発行されないものは、「原本からの正しい複製（コピー）やスコアが正しく記載されていることが出身高等学校によって証明されたもの」を提出してください。その際は、見本のように、「原本からの正しい複製であることを証明する」と明記のうえ、出身高等学校長の署名（ゴム印でも可）および学校長印を押印後、提出してください。（厳封不要）なお、原本を提出する場合は、出身高等学校の証明は必要ありません。

【コピーを提出する場合の例】

〈実用英語技能検定(英検)：CSEスコア証明書〉 〈実用英語技能検定(英検)：合格証明書〉

〈実用英語技能検定(英検)：合格証書〉

〈GTEC：OFFICIAL SCORE CERTIFICATE〉



障がい等による受験上・修学上の配慮について

本学の受験に際し、疾病や障がい等のため、受験上の特別な配慮を希望される方は、申請書請求フォームで特別配慮に係る申請書類をご請求の上、配慮申請を行ってください。

なお、申請に基づいて障がい等の状況に応じた配慮を行います。ご希望に添えない場合もありますので予めご了承ください。申請が入学試験の可否に影響することはありません。

申請期限後の不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）により受験上の配慮を希望する場合は、入試課（TEL：092-673-5550）までお問合せください。

<受験上の配慮について>

1 申請方法

- ・九州産業大学ホームページ>入試情報>入試を知る>受験上・修学上の配慮についてから申請フォームを回答（申請書請求）後、①申請要領 ②受験時特別配慮申請書 ③健康診断書を自動送信メールにて送付いたします。
申請書請求フォーム：<https://forms.office.com/r/bg3iD2p9ep>
- ・申請要領に基づいて申請してください。

【配慮申請ページ】

2 提出期限

各入試出願開始日の2週間前まで

3 お問合せ先

九州産業大学 入試課
TEL：092-673-5550（直通）
mail：nyushi@ip.kyusan-u.ac.jp



<入学後の修学上の配慮について>

入学後の修学上の配慮、学生生活等に関しては、出願前からインクルージョン支援室にお問合せすることができます。

【お問合せ】

九州産業大学 インクルージョン支援室
TEL：092-673-5911（直通）

注意事項

(1)出願上の注意

- 1 出願書類は、不足または不備がある場合は受け付けません。募集要項を参照し、必ず確認のうえ、出願してください。
- 2 出願後は、志望学部・学科（専攻）等の変更は一切認めません。また、一度受け付けた書類は返却いたしません。

(2)オンライン受験票の印刷

- 1 出願受付完了後にインターネット出願サイトのマイページメニューの「オンライン受験票」より、受験票（PDF形式）を印刷してください。
なお、出願直後に「受験票」が表示されることはありません。
出願書類を精査後に入試3日前13時を目途に表示いたします。
※受験票の郵送は行いません。
※出願書類に不備がある場合は、受験票の発行はできません。
- 2 インターネット出願で出願登録した内容と受験票の内容が異なる場合は、九州産業大学入試課（TEL：092-673-5550）までお問合せください。
- 3 顔写真は、出願書類とは別に出願前3ヵ月以内に撮影した上半身正面脱帽で背景のない明瞭なもの（白黒・カラー自由）を持参してください。写真の裏面には、受験番号、氏名を記入してください。

(3)受験上の注意および免責事項

<受験上の注意>

- 1 試験当日は、印刷した受験票と顔写真を必ず持参してください。試験当日、受験票と顔写真を忘れた場合はただちに試験本部に申出てください。
- 2 午前9時30分までに指定の教室に入室し、指定の席に着席してください。
- 3 試験開始後、10分以上（鉛筆デッサン3h・小論文受験者は20分以上）遅刻した場合は、受験することができません。
- 4 公共交通機関の遅延により、やむを得ず試験遅刻限度時間を過ぎた場合は、ただちに試験本部に申出てください。
- 5 基礎テスト・小論文の受験生は、机の上には、「受験票」「黒鉛筆またはシャープペンシル」「消しゴム」「時計（時間機能だけのもの）」以外の携行品を置いてはいけません。ただし、ティッシュを使用する場合は、袋から中身を出して机の上に置いてください。
- 6 携帯電話や音の出る機器を所持している場合は、試験室内では必ず電源を切り、カバン等に収めてください。携帯電話等を時計として使用することはできません。

- 7** 定規、コンパス、下敷き、電卓類、ボールペン等の使用は認めません。ただし、芸術学部(鉛筆デッサン3h)を選択した受験生は、次のものを各自持参してください。

科目	必ず持参するもの	必要に応じて持参するもの
鉛筆デッサン3h	①鉛筆 ②消し具（消しゴム、練り消しゴムなど） ③564mm×402mm以上のカルトンまたは画板など ④クリップまたは画鋏など （カルトンや画板にデッサン紙を固定するもの） ⑤スプレー定着液（フィクサチーフ）	①カッターナイフなど ②はかり棒やデスクセルなど ③擦筆、ガーゼ、羽ぼうきなど

※用具等を忘れた受験生に対し、貸出しは一切行いません。

- 8** 試験時間終了までは退室できません。また、面接終了後は、再び面接控室に入室することはできません。
9 試験場においては、係員の指示に従ってください。
10 本学試験場へは、原則として公共の交通機関を利用してください。
11 事前の会場の下見は前日の12:00～17:30まで可能です。ただし、試験教室のある建物の1階フロアまでとします。

<免責事項>

- 1** 不可抗力による事故等について
 台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。
- 2** 感染症罹患した場合等について
 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない場合、他の受験生や監督員等への感染のおそれがあるため、受験をご遠慮ください。また受験をご遠慮するなど欠席した場合でも、追試験の実施や入学検定料の返還は行いません。

(4)入学試験当日における対応

- 1** 不測の事態（地震などの自然災害や火災、停電、公共交通機関の遅延等）の発生により、試験開始時刻の繰下げや正規の試験時間を確保するための試験時間の延長、それらを理由とした休憩時間の調整などの措置をとることがあります。
- 2** その他緊急の対応を必要とする事項などにつきましては、その詳細を本学ホームページに掲載します。
 また、試験当日の緊急連絡等については、出願前に登録いただいたメールアドレスに送信する場合があります。

(5)不正行為

- 1** 次のことをすると不正行為になります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、全ての教科・科目の成績を無効とします。
- (ア) 志願票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど）をすること。
 - (イ) カンニング（試験の教科・科目に関する参考書やメモ、コピーなどを机上等に置いたり見たりすること、他の受験者の解答等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
 - (ウ) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - (エ) 配付された問題冊子を、その試験が終了する前に試験室から持出すこと。
 - (オ) 解答用紙を試験室から持出すこと。
 - (カ) 解答開始の指示前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
 - (キ) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
 - (ク) 試験時間中に、指定された文具以外を使用すること。
 - (ケ) 解答修了の指示等に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- 2** 上記**1**以外にも、次のことをすると、不正行為となることがあります。指示に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、**1**と同様です。
- (ア) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末等の電子機器類や電卓等の補助具、参考書をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
 - (イ) 試験時間中に、携帯電話や時計等の音(着信・アラーム・振動音等)を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - (ウ) 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
 - (エ) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - (オ) 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
 - (カ) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

(6)合格発表 ※入試ガイドP18「インターネット出願の流れ」15 合格発表を確認してください

- 1 選考結果は、インターネット出願サイトのマイページメニュー「合否結果」で発表します。
合格通知書等は発送しません。
- 2 学内での掲示による発表は行いません。
- 3 合否及び成績に関する問合せには一切応じません。

(7)入学手続

1 入学手続の流れ

合格者は、合格者サイトに従い、定められた期限までに入学手続を完了してください。入学手続完了とは、①入学金および修学費等納付、②入学手続登録、③高等学校卒業証明書の送付のすべてが完了したことをいいます。定められた期日までに入学手続を完了しない場合は、入学できないことがあります。
※入学手続関係書類の発送は行いませんので、インターネット出願サイトのマイページメニューの「入学手続」から、合格者サイトを確認のうえ、手続してください。

2 入学手続期間

①入学手続期間は次のとおりです。

合格発表日	納付期限 入学手続登録期限※1	高等学校卒業証明書 提出期限※2
令和7年12月22日(月) 13:00	令和8年1月14日(水) 15:00まで	令和8年3月10日(火) 必着

- ※1 入学金および修学費等納付金は、上記納付期限までにお支払いください。
※2 高等学校卒業証明書は、出願時に既に高等学校を卒業している場合は送付する必要はありません。
3 入学手続書類を参照してください。

3 入学手続書類

高等学校卒業証明書（卒業見込み証明書は不可）
高等学校の卒業式終了後、至急送付してください。
※出願時に既に高等学校を卒業している場合は、送付する必要はありません。

4 提出先

〒813-8503 福岡市東区松香台2丁目3番1号 九州産業大学 入試課 行

5 入学式までに注意すること

合格者は、入学式の日までインターネット出願サイトのマイページを常に確認するようにしてください。入学手続に関する連絡がマイページに表示されます。

6 プレ・エントランスデーおよび課題

合格者に対し、各学部で実施される「プレ・エントランスデー」および「課題」がある場合は、必ず出席または提出してください。

入学金・修学費および委託徴収金等（令和８年度入学者適用）

入学金とあわせて「全納」または「分納」のいずれかの方法を選んで、それぞれの納付額までにお支払いください。
●分納を選択された場合：第１回納付は納付期限までにお支払いください。第２回納付は10月中旬が納付期限となります。
●全納を選択された場合：入学金を含めた金額を納付期限までに一括で納付してください。

納付額一覧

納付金(1年次)

(単位：円)

種別			学部	国際文化学部 経済学部 商学部 地域共創学部	人間科学部			理工学部	生命科学部	建築都市工学部	芸術学部
					臨床心理学科	子ども教育学科	スポーツ 健康科学科				
第1回納付額	入学金①		200,000								
	修学費	授業料	360,000	350,000	390,000	425,000	480,000	480,000	480,000	500,000	
		教育充実費	90,000	100,000	140,000	195,000	215,000	225,000	205,000	240,000	
	委託徴収金		15,900								
	小計 ②		465,900	465,900	545,900	635,900	710,900	720,900	700,900	755,900	
第2回納付額	修学費	授業料	360,000	350,000	390,000	425,000	480,000	480,000	480,000	500,000	
		教育充実費	90,000	100,000	140,000	195,000	215,000	225,000	205,000	240,000	
	小計③		450,000	450,000	530,000	620,000	695,000	705,000	685,000	740,000	
入学時分割納付（分納）①+②			665,900	665,900	745,900	835,900	910,900	920,900	900,900	955,900	
入学時一括納付（全納）①+②+③			1,115,900	1,115,900	1,275,900	1,455,900	1,605,900	1,625,900	1,585,900	1,695,900	

(注) 1.第1回納付額は、入学金（入学時のみ）・年間授業料の半額・年間教育充実費の半額・委託徴収金の合計額。
2.第2回納付額は、年間授業料の半額・年間教育充実費の半額の合計で、納付期限は10月中旬。

納付金(2年次以降)

種別		学部	国際文化学部 経済学部 商学部 地域共創学部	人間科学部			理工学部	生命科学部	建築都市工学部	芸術学部
				臨床心理学科	子ども教育学科	スポーツ 健康科学科				
2年次納付額			912,000	912,000	1,072,000	1,252,000	1,402,000	1,422,000	1,382,000	1,492,000
3年次納付額			912,000	912,000	1,072,000	1,252,000	1,402,000	1,422,000	1,382,000	1,492,000
4年次納付額			948,000	948,000	1,108,000	1,288,000	1,438,000	1,458,000	1,418,000	1,528,000

(注) 2年次以降の金額は、経済情勢その他の変動により、改めることがあります。

在学期間納付金

4年間の合計	3,887,900	3,887,900	4,527,900	5,247,900	5,847,900	5,927,900	5,767,900	6,207,900
--------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------

グローバル・フードビジネス・プログラム(GFBP)授業料および教育充実費

学部学科		国際文化学部	商学部	地域共創学部		生命科学部	芸術学部
		国際文化学科	経営・流通学科	観光学科	地域づくり学科	生命科学科	ソーシャルデザイン 学科
入学金①		200,000					
第1回納付額	修学費	授業料	360,000	360,000	360,000	408,000	416,000
		教育充実費	90,000	90,000	90,000	144,000	150,000
	委託徴収金		15,900				
	小計②		465,900	465,900	465,900	567,900	581,900
第2回納付額	修学費	授業料	360,000	360,000	360,000	408,000	416,000
		教育充実費	90,000	90,000	90,000	144,000	150,000
	小計③		450,000	450,000	450,000	552,000	566,000
入学時分割納付（分納）①+②		665,900	665,900	665,900	665,900	767,900	781,900
入学時一括納付（全納）①+②+③		1,115,900	1,115,900	1,115,900	1,115,900	1,319,900	1,347,900

委託徴収金(内訳)

内容		納付金額 全学部共通
入学時のみ	学友会入会金	2,000
	学生教育研究 災害傷害保険料	1,900
毎年度	学友会費	4,000
	後援会費	8,000
入学年度合計		15,900
4年次のみ	アルバム代金	9,000
	同窓会費	24,000
	卒業記念事業費	3,000

(注) 1.学生教育研究災害保険料は、保険期間の4年分を入学時に一括納付。
2.アルバム代金、同窓会費、卒業記念事業費は、4年目のみ納付。

中村治四郎奨学金制度

■入学後の学業を奨励し、社会に貢献できる人材育成を目的として、成績等が特に優秀な入学者に対して所属する各学科の授業料相当額もしくは授業料半額相当額を給付します。

中村治四郎奨学金は、〈学業特待枠〉と〈学術・文化特待枠〉を設けています。

中村治四郎奨学金制度は以下のとおりです。ぜひチャレンジしてください。

〈学業特待枠〉

令和8年度総合型選抜[女子特別型・スポーツ型除く]・学校推薦型選抜合格者のうち、成績上位者。

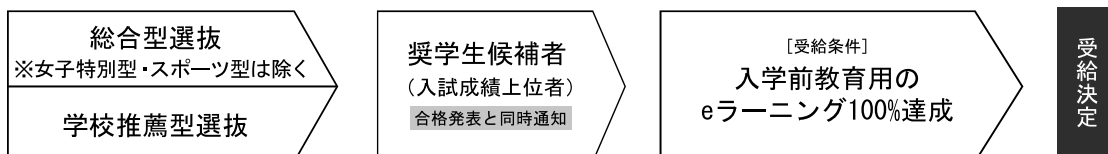
※入学前教育「eラーニング」の全てを終了させることで奨学生候補者は、奨学金の受給が決定します。

- ・対象入試制度：総合型選抜[女子特別型・スポーツ型除く]、学校推薦型選抜
- ・対象学部・学科：全学部・学科
- ・奨学金給付額：授業料相当額
- ・給付期間：1年間

※入学手続時は、①入学金②修学費③委託徴収金を納付いただきます。入学後、授業料相当額を年2回に分けて給付いたします。

- ・対象人数：100名

■受給決定までの流れ



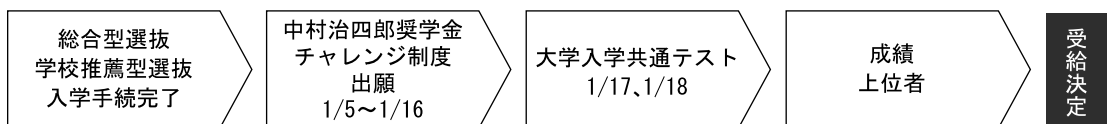
〈中村治四郎奨学金チャレンジ制度〉(有料)

令和8年度総合型選抜・学校推薦型選抜合格者で、入学手続を完了した者が大学入学共通テストの成績によって、「中村治四郎奨学金」にチャレンジできる制度です。

- ・対象者：総合型・学校推薦型選抜の入学手続完了者
- ・対象学部・学科：全学部・学科
- ・対象入試制度：大学入学共通テスト利用選抜(前期)と同様
- ・受給条件：大学入学共通テスト利用選抜(前期)成績上位者
- ・出願期間：令和8年1月5日(月)～1月16日(金)
- ・検定料：5,000円
- ・奨学金給付額：A 授業料相当額、B 授業料半額相当額

※奨学金は、入学後、年2回に分けて納付します。

■受給決定までの流れ



※令和8年度大学入学共通テストを別途受験する必要があります。

大学入学共通テストの受験については「大学入試センターホームページ」で確認してください。

大学入学共通テスト利用選抜の受験については、「学生募集要項(一般選抜等)」をご確認ください。

〈学術・文化特待枠〉

本学が定めている下表の資格を入学前に取得している者。
 ただし、語学関係の資格のうち、それぞれの言語を母語とするものの認定者は除きます。

〈学術・文化特待枠〉の対象資格

対象学部・学科	対象資格名称	レベル
全学部	実用英語技能検定	準1級以上
	TOEIC L&R	785 以上
	TOEIC L&R IP	785 以上
	TOEFL ITP	550 以上
	TOEFL IBT	72 以上
	ケンブリッジ大学英語検定試験	CPE,CAE,FCE
	IELTS	5.0 以上
	GTEC（オフィシャルスコア）	1100 以上
	TEAP	253 以上
	実用フランス語技能検定試験	1 級・準 1 級
	ドイツ語技能検定試験	1 級
	「ハングル」能力検定試験	1 級
	韓国語能力試験	6 級
	中国語検定試験	1 級
	漢語水平考試（HSK）筆記	4 級以上
	漢語水平考試（HSK）口試	高級
	日本語能力試験	N 1
	日本留学試験（日本語）（入学前年度に限る）※記述を除く	300 点以上
経済学部 商学部	日商簿記検定	1 級
理工学部	情報セキュリティマネジメント	合格
	応用情報技術者	合格
	基本情報技術者	合格
	CiscoCCNP	合格
建築都市工学部 （建築学科）	本学建築設計競技（高校生部門）※	佳作以上
建築都市工学部 （住居・インテリア学科）	毎日・DAS 学生デザイン賞 高校生の部“銀の卵賞” （空間デザイン部門）	佳作以上
芸術学部	全日本高校デザイン・イラスト展	優秀賞以上
	ADAA Asia Digital Art Award	入賞
	各都道府県（美術・写真）展	各部門第 3 席相当以上
	全国高等学校総合文化祭（美術・工芸部門）	全国総文県代表出品以上
	全国高等学校総合文化祭（放送部門）	審査員特別賞以上
	NHK 杯全国放送コンテスト	各部門優良以上
	全国高等学校インテリアデザイン展	入賞
	PFF アワード（ぴあフィルムフェスティバル）	入賞
	全国高等学校写真選手権大会「写真甲子園」	各地域ブロック大会優秀作品以上
	全国高等学校総合文化祭（写真部門）	全国総文県代表出品以上
	TopEye 全国高校生写真サミット（個人賞）	入賞
	CG-ARTS 検定	エキスパート

※ 2024年度入賞者（佳作以上）は、住居・インテリア学科、都市デザイン工学科も対象とする。

- ・ 奨学金給付額 ：所属する学部学科の授業料相当額を給付
 ※入学手続時は、①入学金②修学費③委託徴収金を納付いただきます。入学後、
 授業料相当額を年 2 回に分けて給付いたします。
- ・ 対象学部・学科 ：全学部・学科
- ・ 対象人数 ：20名＜学術・文化特待枠＞
- ・ 給付期間 ：入学年度の 1 年間

詳細については、入試課（TEL092-673-5550）までお問合せください。

出願関係書類

- ・ 令和8年度 総合型選抜 大学入学希望理由書（出願者自筆）
- ・ 学習・活動実績書（出願者自筆）

(令和8年度)

【総合型選抜 学習成果重視】

受験
番号

1

※記入しないこと

大学入学希望理由書

令和 年 月 日

九州産業大学のアドミSSION・ポリシー

本学は、次の能力・意欲をもった人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行います。

- 建学の理想と理念を理解し、学習意欲が高い人
- 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
- 特定分野において卓越した能力をもっている人

各学部・学科の
アドミSSION・ポリシー



九州産業大学のアドミSSION・ポリシーおよび各学部・学科のアドミSSION・ポリシーを理解した上で、九州産業大学を志願します。

九州産業大学長 殿



内容を確認し、署名してください。

※芸術学部は専攻を記入してください。

※グローバル・フードビジネス・プログラム志望の方は、
プログラム欄までご記入ください。

志望学部 学科 (専攻・プログラム)	学部	学科	専攻 プログラム
フリガナ			
氏名 (署名)		高等学校	
生年月日	平成 年 月 日		高等学校

九州産業大学「総合型選抜(学習成果重視)」出願承認書

高等学校名

出願生徒の氏名

上記生徒の九州産業大学 令和8年度「総合型選抜」の出願を承認します。

令和 年 月 日

承認者

印

[☐ 担任 ☐ 進路指導] ※該当する□をチェックしてください。

■担当または進路指導の先生へのお願い

「総合型選抜」の出願希望者について、本人が記載した内容をご確認のうえ、出願をご承認いただいた場合は、上記承認書に署名・捺印をお願いいたします。

総合型選抜(学習成果重視)は専願制です。

■過年度卒業生は、この承認書は不要です。

取得資格について記入する場合は、合格証の写し(A4サイズ)を必ず添付してください。
必ず両面印刷をし、提出してください。

活動内容を証明する資料を添付しますか？

はい

いいえ

出願書類に同封すること。

●すべて自筆（黒のボールペン）横書きで記入してください。

総合型選抜（学習成果重視）

【総合型選抜（学習成果重視）】

受験 番号	1	※この欄は記入しないこと。
----------	---	---------------

学習・活動実績書

志望学部 学科 (専攻・プログラム)	学部	学科	専攻 プログラム
フリガナ	高等学校名		高等学校
氏名			
生年月日			

①学習・活動区分	☐ 正課内 ☐ 正課外 該当する□をチェックしてください。
②学習・活動実績選別	☐ 高校での学習 ☐ 探究学習 ☐ 資格・検定 ☐ 生徒会活動 ☐ 高校以外での学習 ☐ 地域貢献活動 ☐ 特技・趣味 ☐ その他（ ）
③学習・活動期間	例（○年○月～○月）
④学習・活動における役割等	☐ 個人 ☐ チームまたは複数人（ご自身の役割を下記に記入） 役割：
⑤学習・活動実績（どのような学習・活動を行い、どのような成果・実績があったかを記入してください。） ⑥学習・活動を通じた成長（学習・活動によって、自分自身がどのように成長をしたかを記入してください。）	

※学習・活動実績を証明する資料を、本紙を表紙として左上をホッチキスで止めて提出すること。（証明する資料については書式自由） 注：証明する資料がない場合は実績としてみなさないことがあります。

※⑤⑥について紙面が足りない場合は、A4 用紙（書式自由）に記載し、本紙を表紙として左上をホッチキスで止めて提出すること。

Q & A

Q1 自宅にインターネットを利用できるパソコンやスマートフォン、プリンタなどがない場合はどうすればよいですか？

パソコンやスマートフォン、プリンタはご自宅以外のものを使用いただいで構いません。

なお、その場合でも個人情報欄のメールアドレスは携帯電話など個人所有のメールアドレスに設定してください。

コンビニエンスストアにおいて、スマートフォンのアプリやUSBメモリからPDFを印刷できるサービスもあります。

Q2 「大学入学希望理由書」には、どのようなことを書けばよいのですか？

記載内容に「正解」はありませんが、主体性や目的意識等が評価されます。九州産業大学に入学する目的、志望する学部学科の理解や入学する目的、学ぶ意欲や興味関心、入学後の学習計画、卒業後の進路や目的等を読み手にわかりやすく論理的に記述してください。なお、志望する学部学科のアドミッション・ポリシーは必ず確認してください。

Q3 「大学入学希望理由書」に、活動実績を証明する書類を添付しようと思っているのですが、選考の段階で有利になりますか？

参考資料の一つとしますが、あくまで「これまでの積極的な活動を通して何を得たか」を重視するものなので、添付された書類自体が審査に直接影響を与えることはありません。なお、資格取得者は合格証の写し（A4サイズ）を添付してください。

Q4 学習・活動実績書には、どのようなことを書けば良いのですか？

学習・活動実績書には、これまでに励んだ事（中高生時代に力を入れた事）をなんでも記載できます。ただし、記載した内容を証明する根拠資料がない場合は、実績として評価されません。必ず根拠資料を準備し提出してください。

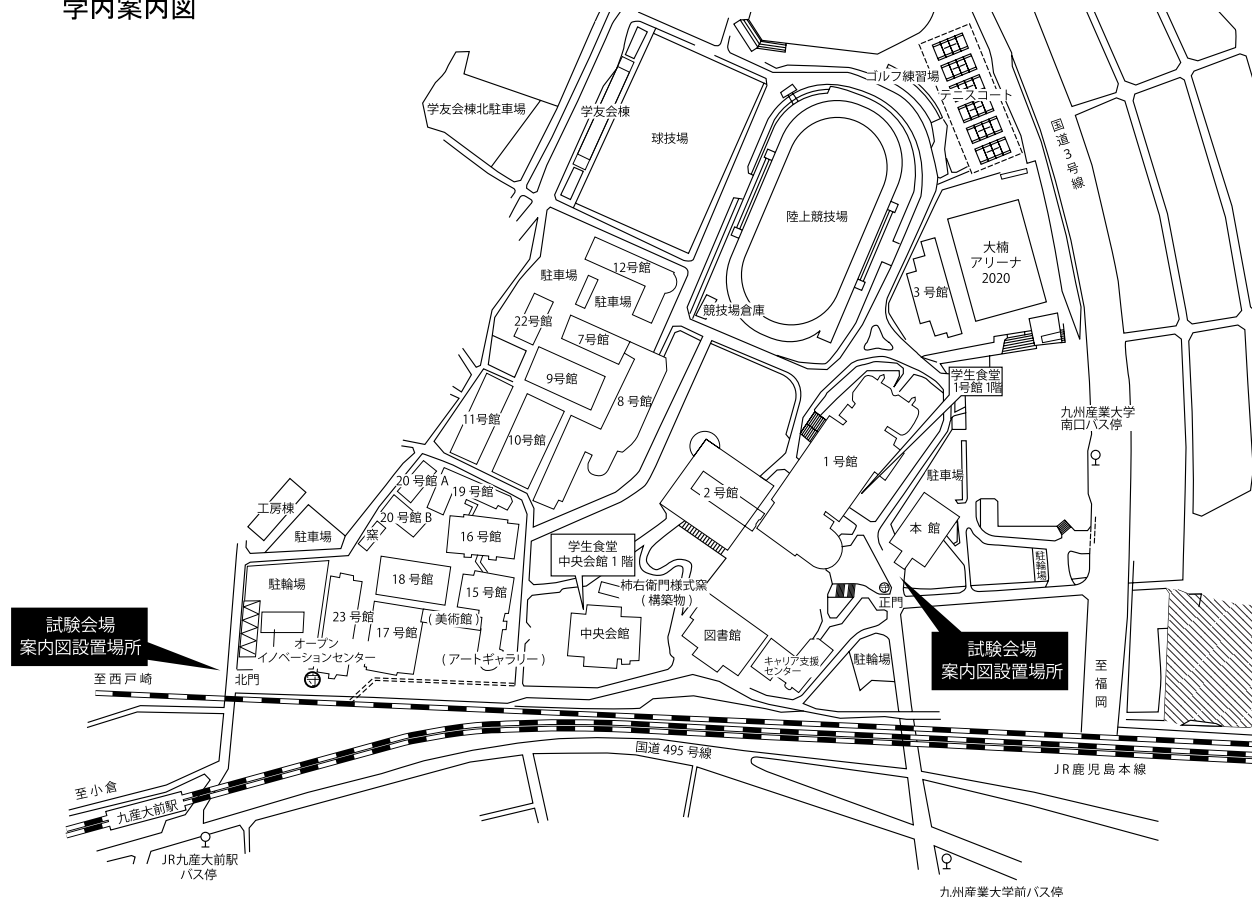
Q5 学校推薦型選抜のような学校長の推薦書は必要ですか？

総合型選抜では、推薦書の提出は不要です。ただし、令和8年3月卒業見込みの方は、総合型選抜に出願することを担任または進路指導部の先生に報告したうえで、必ず承認書に必要事項を記入してもらい、提出してください。なお、過年度卒業生は承認不要です。

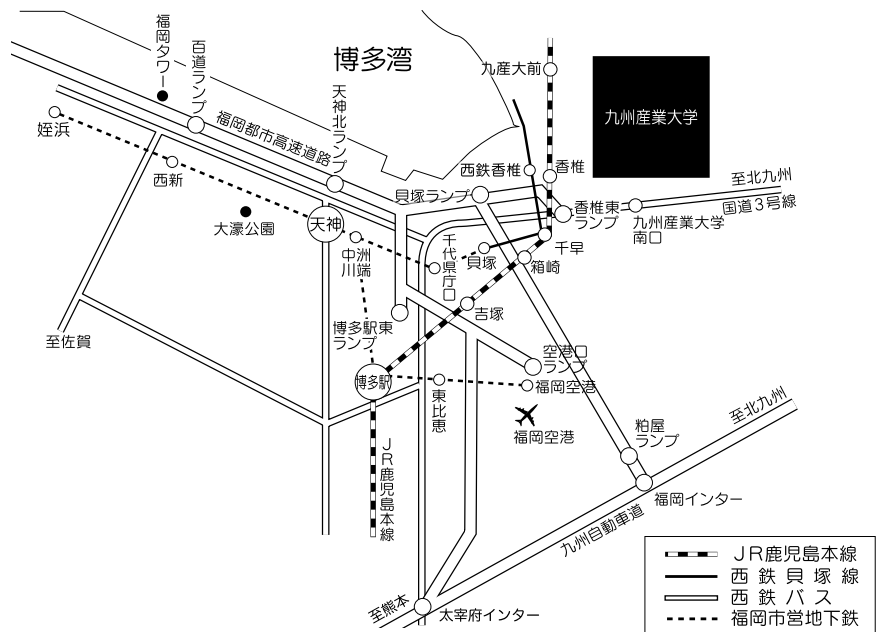
Q6 総合型選抜に不合格となった場合、他の入試に出願できますか？

一般選抜等すべての入試に出願できます。ただし、入学検定料は、その都度必要となります。

学内案内図



MAP



●入試のお問合せ先

九州産業大学入試課

〒813-8503 福岡市東区松香台二丁目3番1号

TEL 092-673-5550 (直通) FAX 092-673-5988 (直通)

ホームページ <https://www.kyusan-u.ac.jp/nyushi/>

□JR鹿児島本線 九産大前駅下車 徒歩1分

□西鉄バス 九州産業大学前下車 徒歩2分

□西鉄バス 九州産業大学南口下車 徒歩2分

□西鉄バス JR九産大前駅 下車 徒歩2分